



研究会・研修会等への
報告者・講師の派遣
(平成十九年四月)

六月)

○「士別市川西の丘担い手農業者
研修会」

主催 北大農学院共生農業資

源経済学講座(協同組
合学)

とき 平成19年4月5日

テーマ 群馬県・甘楽富岡農協
の挑戦に学ぶ

講義 黒澤不二男
(当研究所・常務)

○「農業経済学特別講義」

主催 北海道大学

とき 平成19年5月10日

テーマ 北海道の農業と農協
講演 奈良孝一
(当研究所・研究部長)

○「WTO・EPAをめぐる学習
会」

主催 連合北海道・「食とみ
どり・水を守る道民の
会」

会」

とき 平成19年5月17日

テーマ WTO・EPA交渉を
めぐる今日的情勢と国
内の課題

講演 黒澤不二男

(当研究所・常務)

○「天北放牧酪農ネットワーク
フォーラム」

主催 天北放牧酪農ネット
ワーク

ワーク

とき 平成19年5月21日

テーマ いまどう考え、何がで
きるか?

話題提供 黒澤不二男

(当研究所・常務)

○「北海道農文協総会」

主催 北海道農文協(酪農学

園大学)

とき 平成19年5月24日

テーマ これからの北海道農業
のあり方

講義 太田原高昭

(当研究所・所長)

理事選任のお知らせ

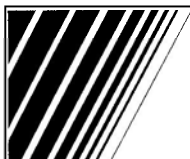
五月二十四日開催の第十七回通常総会において三名
の理事辞任に伴う補欠選任の結果、左記の二氏が理事
に就任されました。

栗津 国夫 氏

北海道農業開発公社 常務理事

世古 康 氏

農林中央金庫 札幌支店長



DATA FILE

関連事項／DATA

生活協同組合コープさっぽろ
〒063-8501
札幌市西区発寒1条5丁目10番1号
☎ 011(671)5601
FAX 011(671)5730

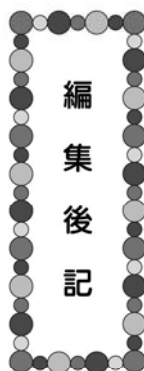
北海道大学創成科学共同研究機構
〒001-0021
札幌市北区北21条西10丁目
☎ 011(706)9220
FAX 011(706)9220

仁木町
〒048-2492
余市郡仁木町西町1丁目26番地1
☎ 0135(32)2511(代)
FAX 0135(32)2700
HP: <http://www.town.niki.hokkaido.jp/>

新おたる農業協同組合
〒048-2493
余市郡仁木町北町3丁目4
☎ 0135(32)2428(代)
FAX 0135(32)3606
HP: <http://www.tokeidai.co.jp/ja-sinotaru>
E: sinotaru@mocha.ocn.ne.jp

いわみざわ農業協同組合
〒068-0022
岩見沢市2条西1丁目
☎ 0126(25)2211(代)
FAX 0126(24)7357
HP: <http://www.ja-iwamizawa.or.jp/>
E: info@ja.iwamizawa.hokkaido.or.jp

(社)北海道地域農業研究所
〒060-0004
札幌市中央区北4条西7丁目1
☎ 011(281)2566
FAX 011(281)2707
HP: <http://www.chiikinouken.or.jp>



編集後記

●参議院選挙は、七月二十九日の投票に向け終盤を迎え各政党も最後の追い込みに入っている。
今回の選挙の争点は年金・政治と金・格差問題、消費税の引き上

げ、それから私達の最大の関心事である農政問題や憲法改正問題等多岐に及んでいる。世論調査では与党にとっては逆風が吹いており与野党逆転なるかが注目のまど。各党の政策を検討し悔いのない選択をしたい。
●台風四号・新潟中越沖地震と自然災害がたて続けに日本列島を襲っている。

特に新潟地方の住民にとっては三年前の痛手から立ち直りつつある中での再度の被災で、心からの見舞いと一日も早い復興を願うものである。
今回の地震では、柏崎・刈羽原発での火災を始め六三件にも及ぶトラブルが確認されている。
地震国での原発の恐ろしさを改めて実感した。政府・電力会社は

全原発の耐震性の調査及び耐震性向上の工事を早急に実施し、国民の不安を払拭すべきと考える。
●五月二十四日当研究所の第十七回通常総会が開催され、全議案提案通り承認された。
残された半年余り事業計画達成に向け所員一同努力する所存です。皆様のご指導ご協力をお願いして筆をおきたい。